

# 平成 25 年度 第 3 回修習セミナー報告

中国本部 修習技術者支援委員会

委員長 亀田 雄二

広島県 建設部門



平成 25 年 9 月 7 日（土）、第 3 ウェノヤビル 8 階会議室において、平成 25 年度第 3 回修習セミナーを開催し、12 名の方に参加いただきました。（島根大学会場では大学院生 8 名に Web 中継で参加いただきました）

各 2 グループに別れ仮想事例についてディスカッション、発表という流れです。

はじめに発表した島根大学院生のフレッシュな感性、後半の広島技術者グループの成熟した発表、双方、大変聴き応えがありました。

## 1. 講演「Metallurgist のつぶやき」

川本明人氏（技術士 金属部門）

前半は技術者、後半は材料設計について、川本さんの考えを披露していただきました。

前半の 1 つ目のキーワードは「いつでも、どこでも Think !」。2 つ目は、科学に問うことはできるが、科学では答えを出せない問題群の領域を指す「トランス・サイエンス」。この意思決定のために専門家と非専門家のコミュニケーションが重要というお話でした。

後半は「Engineering-Design」がキーワード。材料に関する基礎的知識の紹介とともに、材料設計も他の分野も「Engineering-Design」が基本であり、大いに学びましょうという真摯な語りかけでした。



川本さんの講演の中に「“(技術者)倫理”とは、いつも心に秘めるもの」というフレーズがありましたが、今回のディスカッションを通じてさらに秘めるものが深く、熱くなりました。



## 2. 「技術者倫理に関するグループ・ディスカッション」

まず、修習技術者支援委員の宮下和也氏（技術士 電気電子部門）から技術者倫理に関するガイダンスをいただき、その後、広島、島根

## 3. 懇親会

セミナー後に懇親会を行いました。川本さんからご披露いただけなかった部分の紹介をしていただき、特に材料に関する知識と「Schrödinger 音頭」は心に残るものとなり、何時にもまして大いに盛り上がりました。

皆様、有意義な一時をありがとう！